

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

資料2

改 訂 案	現 行
Ⅲ 第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略 1 基本的な考え方 (1) (略) (2) (略) (3) (略) (4) <u>デジタル田園都市国家構想の実現に向けて</u> <u>国では第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、2023年度を初年度とする5カ年のデジタル田園都市国家構想総合戦略（令和4年12月23日閣議決定）を新たに策定し、デジタル技術を地方の社会課題解決の鍵として、「全国どこでも誰でも便利で快適に暮らせる社会」を目指すこととしています。</u> <u>本市においても、このデジタル田園都市国家構想総合戦略に基づき、本市の社会課題を積極的にオープンにしつつ、国・地方公共団体・企業・大学・スタートアップ企業・金融機関など多様な地域外の主体も巻き込みながら、連携して取組を推進していきます。</u> (5) 第2期総合戦略の推進のためのポイント (略) (6) 第2期総合戦略の計画期間 2020年度から2024年度の5年間とします。 (7) P D C Aサイクルの確立 (略) (8) 持続可能な開発目標への取り組み (略) 2 基本戦略と基本目標及び基本的方向、具体的施策 基本戦略Ⅰ 住みたい街 (略) ① 基本目標1 若者・女性のふるさと氷見での定着と還流（Uターン）	Ⅲ 第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略 1 基本的な考え方 (1) (略) (2) (略) (3) (略) (4) 第2期総合戦略の推進のためのポイント (略) (5) 第2期総合戦略の計画期間 <u>国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図る観点から2020年度から2024年度の5年間とします。</u> (6) P D C Aサイクルの確立 (略) (7) 持続可能な開発目標への取り組み (略) 2 基本戦略と基本目標及び基本的方向、具体的施策 基本戦略Ⅰ 住みたい街 (略) ① 基本目標1 若者・女性のふるさと氷見での定着と還流（Uターン）

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

i 地方創生を支える人材・組織の育成 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
ぶり奨学プログラム登録者のうち <u>指定措置を行った累計人数</u>	<u>29人</u> (R2)	<u>84人</u> (R6)
おらっちゃ創生支援事業の取り組み件数	10件 (H30)	<u>20件</u> (R6)

iii ふるさと氷見への郷土愛の育成 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見が好きだと感じている市民の割合	82.6% (H30)	<u>84.4%</u> (R6)

② 基本目標2 「里山、里海での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住（I Jターン）と多様な交流の実現

i 氷見暮らしの魅力や充実した子育て・教育・福祉等の情報発信 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>SNSの登録者数</u>	<u>5,230人</u> (R2)	<u>21,000人</u> (R6)

iii 多様な関係人口の創出・拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見きときとファンクラブ会員数	0人 (R1)	<u>1,900人</u> (R6)

i 地方創生を支える人材・組織の育成 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
ぶり奨学プログラム登録者のうち <u>Uターン者数</u>	<u>7人</u> (H30)	<u>36人／年間</u> (R2～R6)
おらっちゃ創生支援事業の取り組み件数	10件 (H30)	<u>20件／年間</u> (R2～R6)

iii ふるさと氷見への郷土愛の育成 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見が好きだと感じている市民の割合	82.6% (H30)	<u>85.0%</u> (R6)

② 基本目標2 「里山、里海での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住（I Jターン）と多様な交流の実現

i 氷見暮らしの魅力や充実した子育て・教育・福祉等の情報発信 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>SNS市アカウントフォロワー数</u>	<u>1,550人</u> (R1)	<u>3,000人／年間</u> (R2～R6)

iii 多様な関係人口の創出・拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見きときとファンクラブ会員数	0人 (R1)	<u>2,500人</u> (R6)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

iv スポーツ・芸術・文化等を通じた交流人口の拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
芸術文化館利用者数	0人 (R2)	100,000人／年間 (R5～R6)

【具体的な取組】

- ・春の全国中学生ハンドボール選手権大会の継続
- ・スポーツ合宿の誘致
- ・サイクリングコース等の整備及びサイクルスポーツイベント拡大と魅力発信の強化
- ・ぶり・棚田等の地域資源を活かした交流イベントの開催
- ・芸術文化館での整備及び多様な芸術・文化イベントの開催

③ 基本目標3 安全で安心して暮らせる基盤の充実

i 災害に強い社会の実現 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
SNSを活用した情報伝達システムの利用者数	0人 (R1)	7,500人 (R6)
防災重点農業用ため池の改修(県)完了箇所数	6箇所 (R2)	12箇所 (R6)

【具体的な取組】

- ・災害情報等を的確に把握し住民に避難情報等を迅速かつ正確に届けるシステムの構築
- ・指定避難所の耐震化
- ・国土強靱化の推進
- ・防災情報のデジタル化

iv スポーツ・芸術・文化等を通じた交流人口の拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
新文化交流施設のイベント参加者数	0人 (R1)	64,000人 ／年間 (R4～R6)

【具体的な取組】

- ・春の全国中学生ハンドボール選手権大会の継続
- ・スポーツ合宿の誘致
- ・サイクリングコース等の整備及びサイクルスポーツイベント拡大と魅力発信の強化
- ・ぶり・棚田等の地域資源を活かした交流イベントの開催
- ・新文化交流施設の整備及び多様な芸術・文化イベントの開催

③ 基本目標3 安全で安心して暮らせる基盤の充実

i 災害に強い社会の実現 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
SNSを活用した情報伝達システムの利用者数	0人 (R1)	3,000人 (R6)
防災重点ため池の改修(県)実施箇所数	6箇所 (H30)	14箇所 (R6)

【具体的な取組】

- ・災害情報等を的確に把握し住民に避難情報等を迅速かつ正確に届けるシステムの構築
- ・指定避難所の耐震化
- ・国土強靱化の推進

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

ii 地域医療の充実 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内の医療機関の数	5 1 医療機関 (R 1)	<u>4 7 医療機関</u> (R 6)
救急覚知から現場到着までに要する時間	8 . 6 分 (H 3 0)	<u>7 . 2 分</u> (R 6)

iv 安全で安心な日常生活が送れるまちの実現 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>防犯カメラの設置補助台数</u>	<u>2 6 台</u> (R 2)	<u>4 9 台</u> (R 6)

④ 基本目標4 持続可能な地域社会の体制・仕組みの確立

i 小規模多機能自治の基盤整備と地域内分権の推進

市内全域（原則旧小学校区単位）の2 3 地区において、(略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
地域づくり協議会の設置数	7 地区 (H 3 0)	<u>1 8 地区</u> (R 6)

【具体的な取組】

- ・地域づくり協議会の設立支援と活動拠点の整備
- ・デジタル自治会の実現に向けたモデル地区の選定・支援

iii 交通弱者の移動手段の確保 (略)

市内や氷見市から高岡市までの生活路線バスをはじめ、市内で展開しているNPOバス（交通空白地有償運送）を支援するとともに(略)

ii 地域医療の充実 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内の医療機関の数	5 1 医療機関 (R 1)	<u>5 1 医療機関</u> (R 6)
救急覚知から現場到着までに要する時間	8 . 6 分 (H 3 0)	<u>7 . 0 分</u> (R 6)

iv 安全で安心な日常生活が送れるまちの実現 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>防犯カメラの設置補助件数</u>	<u>0 件</u> (H 3 0)	<u>2 5 件</u> (R 6)

④ 基本目標4 持続可能な地域社会の体制・仕組みの確立

i 小規模多機能自治の基盤整備と地域内分権の推進

旧小学校区単位の2 1 地区すべてにおいて、(略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
地域づくり協議会の設置数	7 地区 (H 3 0)	<u>2 1 地区</u> (R 6)

【具体的な取組】

- ・地域づくり協議会の設立支援と活動拠点の整備

iii 交通弱者の移動手段の確保

市内や氷見市から高岡市までの生活路線バスをはじめ、市内で展開しているNPOバス（公共交通空白地有償運送）を支援するとともに(略)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内のどこかへ行きたいときに利用できる移動手段があると思う市民の割合	85.0% (R1)	<u>89.2%</u> (R6)

iv Society 5.0の実現に向けた技術の活用
(略)

【具体的な取組】

- ・AI、IoT、5Gなどの未来技術を活用した具体的な地域課題の解決や地域活性化の促進
- ・地域課題を解決するためのデジタル人材の育成・確保
- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）による利便性の向上
- ・マイナンバーカードの普及促進・利活用の拡大

⑤ 基本目標5 いきいきと暮らし続けるための健康的自立

i 市民の健康意識の醸成（「自分の健康は自分自身でつくり、育てる」）

(略)

【具体的な取組】

- ・がん、生活習慣病等の健康診査受診の推進
- ・未病・生活習慣病予防対策の推進
- ・新しい生活様式の実践と徹底、感染リスクが高い状況の回避呼びかけ
- ・個人健康管理データ（PHR）の活用促進

ii 良い生活習慣の定着による健康増進プログラムの推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>メタボリックシンドローム 該当者の割合</u>	<u>26.3%</u> (R2)	<u>対前年度比減</u>

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内のどこかへ行きたいときに利用できる移動手段があると思う市民の割合	85.0% (R1)	<u>90.0%</u> (R6)

iv Society 5.0の実現に向けた技術の活用
(略)

【具体的な取組】

- ・AI、IoT、5Gなどの未来技術を活用した具体的な地域課題の解決や地域活性化の促進
- ・地域課題を解決するためのデジタル人材の育成・確保
- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）による利便性の向上

⑤ 基本目標5 いきいきと暮らし続けるための健康的自立

i 市民の健康意識の醸成（「自分の健康は自分自身でつくり、育てる」）

(略)

【具体的な取組】

- ・がん、生活習慣病等の健康診査受診の推進
- ・未病・生活習慣病予防対策の推進
- ・新しい生活様式の実践と徹底、感染リスクが高い状況の回避呼びかけ

ii 良い生活習慣の定着による健康増進プログラムの推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
<u>メタボリックシンドローム 該当者・予備群の割合</u>	<u>34.8%</u> (H30)	<u>32.7%</u> (R6)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

メタボリックシンドローム 予備群の割合	9.7% (R2)	対前年度比減
------------------------	--------------	--------

iii 地域づくりによる介護予防対策 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
住民主体の通いの場の実施箇所数	80箇所 (H30)	100箇所 (R6)

【具体的な取組】

- ・きときと100歳体操など住民主体の通いの場づくり
- ・多世代交流ツールとしてのeスポーツの試験的実施

基本戦略Ⅱ 働きたい街 (略)

① 基本目標1 氷見市内での経済活動の規模拡大

i 地域内消費の促進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
地域内商品券及び地域電子通貨の販売額	7,536万円 (R2)	8,000万円 (R6)
日頃から氷見市の産品を積極的に買っている市民の割合	56.6% (R1)	63.8% (R6)

iii 創業（事業承継）の支援 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
創業件数 (事業承継も含む)	10件 (R1)	12件/年間 (R2～R6)

iii 地域づくりによる介護予防対策 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
住民主体の通いの場の実施箇所数	80箇所 (H30)	140箇所 (R6)

【具体的な取組】

- ・きときと100歳体操など住民主体の通いの場づくり

基本戦略Ⅱ 働きたい街 (略)

① 基本目標1 氷見市内での経済活動の規模拡大

i 地域内消費の促進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
地域内商品券販売額	4,000万円 (H30)	5,000万円 /年間 (R2～R6)
日頃から氷見市の産品を積極的に買っている市民の割合	56.6% (R1)	60.0% (R6)

iii 創業（事業承継）の支援 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
創業件数 (事業承継も含む)	10件 (R1)	70件 (R6)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

② 基本目標2 氷見ならではの魅力・強みを生かした観光振興

i 地域資源を生かした滞在型観光の推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
観光入込客数	217万人 (R1)	<u>196万人</u> (R6)
平均滞在時間	3時間21分 (R1)	<u>3時間40分</u> (R6)

【具体的な取組】

- ・農林水産業と観光産業との連携強化（農泊・体験型観光の推進）
- ・魚食文化の継承・発展
- ・日本農業遺産及び世界農業遺産への登録と活用
- ・イベント等の開催による魚食文化の発信
- ・食を活用した観光PRの実施と観光消費の喚起
- ・まんがのまちづくりの推進、まんがを生かした観光客の誘致と滞在時間の延伸
- ・新交通システムの利用拡大
- ・x R映像技術を活用した観光PRの検討

ii インバウンドの誘致 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
外国人宿泊客数	7,017人 (H30)	<u>10,160人</u> (R6)

③ 基本目標3 氷見の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かした産業振興

i 新たな食の氷見ブランドの確立 (略)

② 基本目標2 氷見ならではの魅力・強みを生かした観光振興

i 地域資源を生かした滞在型観光の推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
観光入込客数	217万人 (R1)	<u>240万人／年間</u> (R2～R6)
平均滞在時間	3時間21分 (R1)	<u>3時間48分</u> (R6)

【具体的な取組】

- ・農林水産業と観光産業との連携強化（農泊・体験型観光の推進）
- ・魚食文化の継承・発展
- ・日本農業遺産及び世界農業遺産への登録と活用
- ・イベント等の開催による魚食文化の発信
- ・食を活用した観光PRの実施と観光消費の喚起
- ・まんがのまちづくりの推進、まんがを生かした観光客の誘致と滞在時間の延伸
- ・新交通システムの利用拡大

ii インバウンドの誘致 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
外国人宿泊客数	7,017人 (H30)	<u>15,000人</u> ／年間 (R2～R6)

③ 基本目標3 氷見の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かした産業振興

i 新たな食の氷見ブランドの確立 (略)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
都市部で開催する氷見の食に関するイベントの参加者数	0人 (R1)	<u>500人/年間</u> (R6)
自然栽培・有機栽培を行う農業者数	36人 (H30)	<u>35人</u> (R6)

ii 既存のブランドの販路拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見牛の飼育頭数	715頭 (H30)	<u>730頭</u> (R6)
地場産木材の生産量	16,747 m ³ (H30)	<u>20,800 m³</u> (R6)
地域ブランド調査における魅力度の順位	177位 (H30)	<u>対前年比上昇</u>

④ 基本目標4 産業人材の育成・確保

i 農林水産業・商工業の担い手の育成・確保 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
集落営農組合組織化件数 (任意の組合を含む)	0人 (R1)	<u>42団体</u> (R6)
リカレント教育を受けた女性の数	0人 (R1)	<u>3,700人</u> (R6)

ii 働きがいを感じることができる魅力的なしごとの創出 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
都市部で開催する氷見の食に関するイベントの参加者数	0人 (R1)	<u>2,200人</u> (R6)
自然栽培・有機栽培を行う農業者数	36人 (H30)	<u>40人</u> (R6)

ii 既存のブランドの販路拡大 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
氷見牛の飼育頭数	715頭 (H30)	<u>860頭</u> (R6)
地場産木材の生産量	16,747 m ³ (H30)	<u>25,000 m³</u> (R6)
地域ブランド調査における魅力度の順位	177位 (H30)	<u>100位</u> (R6)

④ 基本目標4 産業人材の育成・確保

i 農林水産業・商工業の担い手の育成・確保 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
集落営農組合組織化件数 (任意の組合を含む)	0人 (R1)	<u>50団体</u> (R6)
リカレント教育を受けた女性の数	0人 (R1)	<u>3,200人</u> (R6)

ii 働きがいを感じることができる魅力的なしごとの創出 (略)

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備に取り組む企業の数	77社 (R1)	<u>87社</u> (R6)

⑤ 基本目標5 企業誘致の推進

i 地元雇用に結びつく優良企業や研究機関等の誘致 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内へ進出した企業または研究機関等の件数 (企業立地助成金を新たに交付した件数)	0件 (R1)	<u>4件</u> (R6)

基本戦略Ⅲ 育てたい街 (略)

② 基本目標2 妊娠・出産に関わる負担の軽減

ii 妊娠・出産に関わる経済的・精神的負担の軽減 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
不妊治療に係る助成申請件数	40件 (R1)	<u>99件／年間</u> (R2～R6)

iii 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
出産前後の相談件数	1,350件 (R1)	<u>1,400件</u> (R6)

- ・子育て世代包括支援センターをワンストップ窓口とする支援体制の充実
- ・市と関係機関との連携の強化

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備に取り組む企業の数	77社 (R1)	<u>80社</u> (R6)

⑤ 基本目標5 企業誘致の推進

i 地元雇用に結びつく優良企業や研究機関等の誘致 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
市内へ進出した企業または研究機関等の件数 (企業立地助成金を新たに交付した件数)	0件 (R1)	<u>5件</u> (R6)

基本戦略Ⅲ 育てたい街 (略)

② 基本目標2 妊娠・出産に関わる負担の軽減

ii 妊娠・出産に関わる経済的・精神的負担の軽減 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
不妊治療に係る助成申請件数	40件 (R1)	<u>55件／年間</u> (R2～R6)

iii 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の推進 (略)

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
出産前後の相談件数	1,350件 (R1)	<u>1,500件</u> (R2～R6)

- ・子育て世代包括支援センターをワンストップ窓口とする支援体制の充実
- ・市と関係機関との連携の強化

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂案新旧対照表

- ・小児科医の確保
- ・オンライン子育てなんでも相談の実施
- ・電子母子健康手帳「ひみっこアプリ」の提供

③ 基本目標3 多様な家族に対するきめ細やかな支援、子どもの健やかな成長を育む保育の充実

i 子育てに関わる経済的・精神的負担の軽減

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
子育てや教育に不安を感じたとき身近に相談できる人がいる市民の割合	76.1% (R1)	<u>79.4%</u> (R6)

- ・小児科医の確保

③ 基本目標3 多様な家族に対するきめ細やかな支援、子どもの健やかな成長を育む保育の充実

i 子育てに関わる経済的・精神的負担の軽減

【重要業績評価指標】	基準値	目標値
子育てや教育に不安を感じたとき身近に相談できる人がいる市民の割合	76.1% (R1)	<u>80.0%</u> (R6)